

## 農林漁家におけるパソコン・インターネットの利用等に関する意向調査結果

この調査は、農林漁家におけるパソコン・インターネットの利用状況の概要を迅速かつ簡易に把握するため、農家20,000世帯、林家3,000世帯、漁家5,000世帯を対象に往復郵送調査により実施しました。

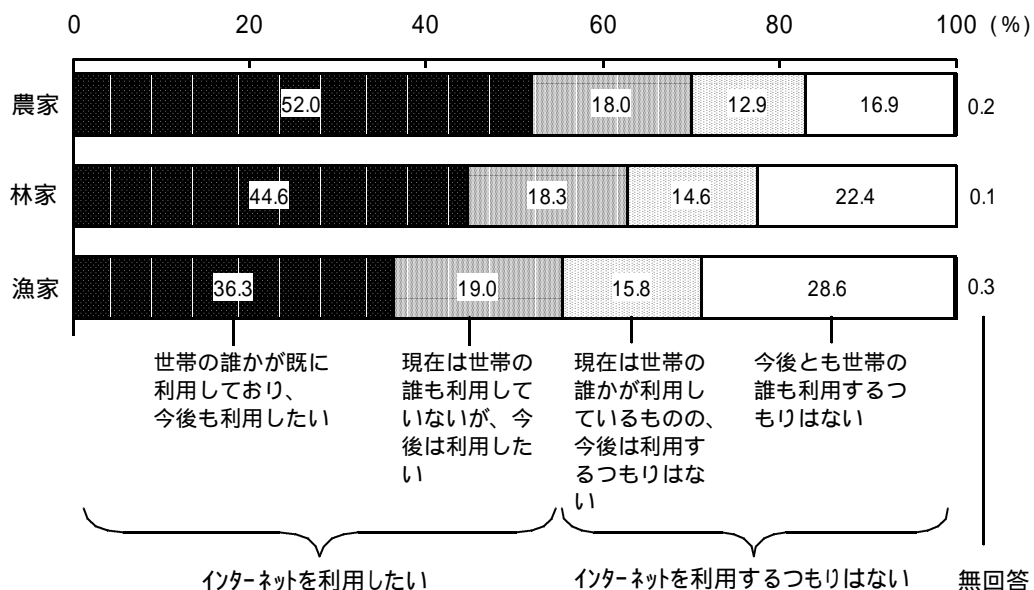
### 1 インターネット利用の意向

- 「利用したい」が農家で7割、林家及び漁家で6割 -

世帯におけるインターネットの利用の意向（所有の有無を問わない）は、「世帯の誰かが既に利用しており、今後も利用したい」が農家で52.0%、林家で44.6%、漁家で36.3%、「現在は世帯の誰も利用していないが、今後は利用したい」が農家で18.0%、林家で18.3%、漁家で19.0%となっており、農家の7割、林家及び漁家の6割は、「インターネットを利用したい」と回答している。

一方、「現在は世帯の誰かが利用しているものの、今後は利用するつもりはない」は、農家で12.9%、林家で14.6%、漁家で15.8%、「今後とも世帯の誰も利用するつもりはない」は、農家で16.9%、林家で22.4%、漁家で28.6%となっており、農家の3割、林家及び漁家の4割は、「インターネットを利用するつもりはない」と回答している。

図1 インターネット利用の意向



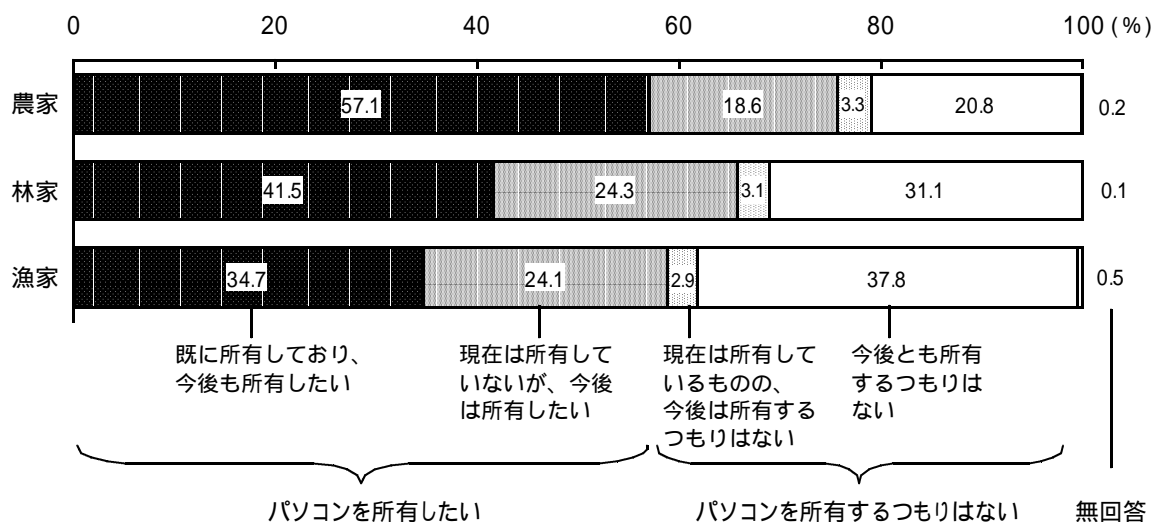
## 2 パソコン所有の意向

- 「所有したい」が農家で8割、林家で7割、漁家で6割 -

世帯におけるパソコンの所有の意向は、「既に所有しており、今後も所有したい」(更新・追加を含む)が農家で57.1%、林家で41.5%、漁家で34.7%、「現在は所有していないが、今後は所有したい」が農家で18.6%、林家で24.3%、漁家で24.1%となっており、農家の8割、林家の7割、漁家の6割は、「パソコンを所有したい」と回答している。

一方、「現在は所有しているものの、今後は所有するつもりはない」は、農家で3.3%、林家で3.1%、漁家で2.9%、「今後とも所有するつもりはない」は、農家で20.8%、林家で31.1%、漁家で37.8%となっており、農家の2割、林家の3割、漁家の4割は、「パソコンを所有するつもりはない」と回答している。

図2 パソコン所有の意向



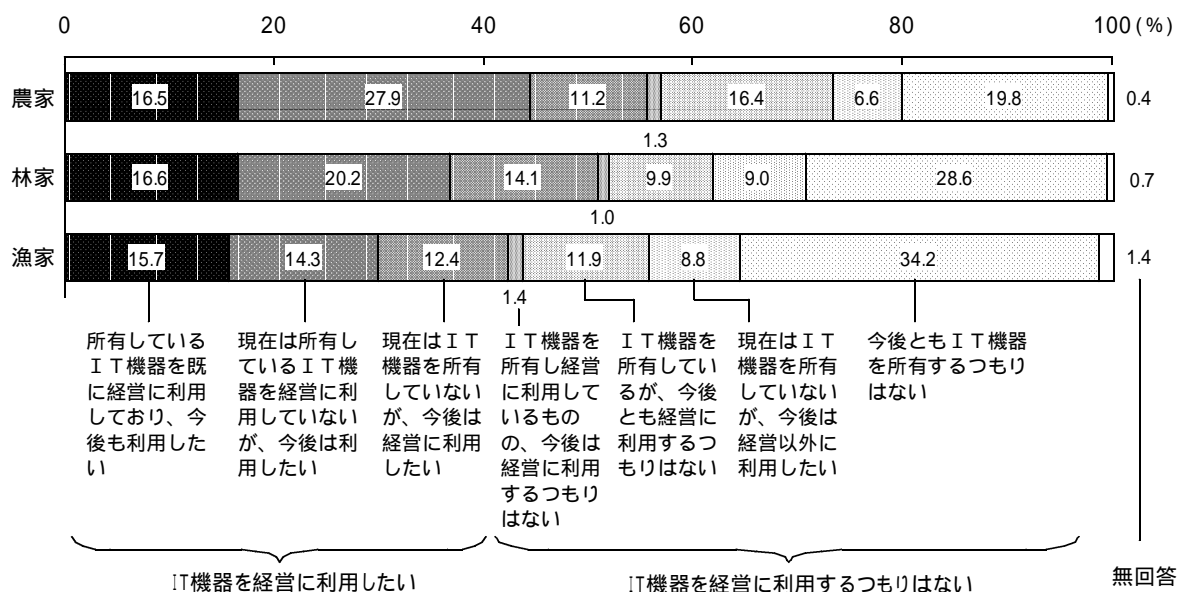
### 3 IT機器の経営への利用の意向

- 「経営に利用したい」が農家で6割、林家で5割、漁家で4割 -

世帯で所有している（又は所有した場合）パソコン・携帯電話等IT機器の経営への利用の意向は、「所有しているIT機器を既に経営に利用しており、今後も利用したい」が農家で16.5%、林家で16.6%、漁家で15.7%、「現在は所有しているIT機器を経営に利用していないが、今後は利用したい」が農家で27.9%、林家で20.2%、漁家で14.3%、「現在はIT機器を所有していないが、今後は経営に利用したい」が農家で11.2%、林家で14.1%、漁家で12.4%となっており、農家の6割、林家の5割、漁家の4割は、「IT機器を経営に利用したい」と回答している。

一方、「IT機器を所有しているが、今後とも経営に利用するつもりはない」は、農家で16.4%、林家で9.9%、漁家で11.9%、「今後ともIT機器を所有するつもりはない」は、農家で19.8%、林家で28.6%、漁家で34.2%などとなっており、農家の4割、林家の5割、漁家の6割は、「IT機器を経営に利用するつもりはない」と回答している。

図3 IT機器の経営への利用の意向



## 【 統 計 表 】

### 1 インターネット利用の意向について

区 分	回 答 者 数	計	利用したい		
			小計	現在利用して おり、今後も 利用したい	現在は利用し ていないが、 今後は利用し たい
農 家 1	5 511	100.0	70.0	52.0	18.0
林 家 2	1 014	100.0	62.9	44.6	18.3
漁 家 3	798	100.0	55.4	36.3	19.0

注：利用するインターネット接続機器の所有の有無は問わない。

### 2 パソコン所有の意向について

区 分	回 答 者 数	計	所有したい		
			小計	現在所有して おり、今後も 所有したい	現在は所有し ていないが、 今後は所有し たい
農 家 1	5 511	100.0	75.7	57.1	18.6
林 家 2	1 014	100.0	65.8	41.5	24.3
漁 家 3	798	100.0	58.8	34.7	24.1

### 3 I T機器の経営への利用の意向について

区 分	回 答 者 数	計	経営に利用したい			
			小計	経営に利用 しており、 今後も経営 に利用した い	所有してお り、今後は 経営に利用 したい	現在は所有 していない が、今後は 経営に利用 したい
農 家 1	5 511	100.0	55.5	16.5	27.9	11.2
林 家 2	1 014	100.0	50.9	16.6	20.2	14.1
漁 家 3	798	100.0	42.4	15.7	14.3	12.4

単位：%

利用するつもりはない			無 回 答	区 分
小計	現在は利用しているが、今後は利用するつもりはない	現在は利用しておらず、今後も利用するつもりはない		
29.7	12.9	16.9	0.2	1
37.0	14.6	22.4	0.1	2
44.4	15.8	28.6	0.3	3

単位：%

所有するつもりはない			無 回 答	区 分
小計	現在は所有しているが、今後は所有するつもりはない	現在は所有しておらず、今後も所有するつもりはない		
24.1	3.3	20.8	0.2	1
34.1	3.1	31.1	0.1	2
40.7	2.9	37.8	0.5	3

単位：%

経営に利用するつもりはない					無 回 答	区 分
小計	経営に利用しているが、今後は利用するつもりはない	所有しているが、今後も経営に利用するつもりはない	現在は所有していないが、今後は経営以外に利用したい	現在は所有しておらず、今後も所有するつもりはない		
44.1	1.3	16.4	6.6	19.8	0.4	1
48.4	1.0	9.9	9.0	28.6	0.7	2
56.3	1.4	11.9	8.8	34.2	1.4	3

## 【参考】調査票

### アンケートへの御協力をお願い

日頃、農林水産行政に格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、情報通信技術が飛躍的に進歩しているなかで、政府は、我が国のIT革命に対するさらなる取組みとしてe-Japan戦略IIを策定し、ITの活用による農林漁業経営の高度化の取組を推進することとしております。

農林水産省におきましても、情報通信基盤の整備やインターネットによる情報提供等を通じて、農林水産業・農山漁村における情報化の取組の支援を行っております。

この度、この支援をより効果的・効率的に行うため、農家、林家及び漁家の方々を対象に、パソコン・インターネットの利用等に関する意向を把握するアンケートを実施することといたしました。

つきましては、御多忙のところ恐縮でございますが、返信用ハガキの設問に御回答の上、1月31日までに返送くださいますようお願い申し上げます。

平成16年1月

農林水産省大臣官房情報課長

このアンケート結果については、個人の秘密を厳守し、本調査の目的以外に利用することはありませんので、ありのままをお答えください。

(問い合わせ先) 農林水産省大臣官房情報課  
電話03-3502-8111(内線2576～8)  
担当：小川、井上、佐渡原

平成14年度の農林漁家のパソコン・インターネットの利用等に関する意向調査結果は、農林水産省ホームページで御覧になれます。

アドレス<http://www.maff.go.jp/toukei/sokuhou/data/pcikou2003/pcikou2003.htm>

### 農林漁家におけるパソコン・インターネットの利用等に関する意向調査

【3問すべてに回答願います】

問1 インターネット利用の意向についてお聞きします。

(いずれか1つに○印をお付け下さい)

現 在	今 後	
世帯の誰かが利用している (所有の有無は問いません)	利用したい	1
	利用するつもりはない	2
世帯の誰も利用していない	利用したい	3
	利用するつもりはない	4

問2 あなたの世帯におけるパソコン所有の意向についてお聞きします。

(いずれか1つに○印をお付け下さい)

現在所有しており、今後も所有したい(更新・追加を含む)	1
現在は所有しているが、今後は所有するつもりはない	2
現在は所有していないが、今後は所有したい	3
現在は所有しておらず、今後も所有するつもりはない	4

問3 あなたの世帯で所有している(又は所有した場合)パソコン・携帯電話等IT機器の経営への利用の意向についてお聞きします。

(いずれか1つに○印をお付け下さい)

経営に利用しており、今後も経営に利用したい	1
経営に利用しているが、今後は経営に利用するつもりはない	2
所有しており、今後は経営に利用したい	3
所有しているが、今後は経営に利用するつもりはない	4
現在は所有していないが、今後は経営に利用したい	5
現在は所有していないが、今後は経営以外に利用したい	6
現在は所有しておらず、今後も所有するつもりはない	7

ご協力ありがとうございました。

## 【利用上の注意】

### 1 調査の内容

本調査は、農林水産業及び農山漁村におけるIT利活用の促進等に関する諸施策の資料とするため、農林漁家がパソコンやインターネットの利用について、どのような意向を持っているのかを把握したものである。

### 2 調査対象

#### (1) 農家

2000年世界農林業センサスにおける販売農家（経営耕地面積が30 a以上又は農産物販売金額が50万円以上の農家）のうち、農産物の販売実績があった農家の代表者

#### (2) 林家

2000年世界農林業センサスにおいて保有山林面積が3 ha以上の林家のうち、主業が自営林業である林家（自営林業による所得が世帯として最も多い林家）の代表者

#### (3) 漁家

第10次漁業センサスにおける個人漁業経営体のうち、総トン数10T未満の漁船漁業又は養殖業を営み、漁獲物（収獲物）の販売実績があった漁家の代表者

### 3 標本抽出等

#### (1) 農家

都道府県別に整理したリストから、系統抽出法により20,000世帯を抽出した。

#### (2) 林家

都道府県別に整理したリストから、系統抽出法により3,000世帯を抽出した。

#### (3) 漁家

都道府県別に整理したリストから、系統抽出法により5,000世帯を抽出した。

### 4 実施時期

平成16年1月上旬～1月下旬

### 5 調査方法

農林水産省大臣官房情報課からの郵送調査により行った。

### 6 調査票の回収率等

	配付者数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)
農家	20,000	5,511	27.6
林家	3,000	1,014	33.8
漁家	5,000	798	16.0

## 7 用語の説明等

- (1) 統計表の各回答率は、各設問（各区分）の有効回答者数計を 100.0とする割合である。

なお、標本誤差は回答者数と回答率によって異なっており、回答者数別の標本誤差の範囲（95%は信頼できる誤差の範囲）は、おおむね次のとおりであり、利用に当たっては注意願いたい。

標本誤差の範囲とは、例えば、ある選択肢の回答率が50%の場合、2,000戸を取りまとめた結果では、同調査（2,000戸を取りまとめ）を100回行ううちの95回は、47.8%～52.2%（50%の上下2.2%）の範囲の中に収まるといえるものである。

回答率 回答者数	10% (又は90%)	20% (又は80%)	30% (又は70%)	40% (又は60%)	50%
5,000	± 0.8	± 1.1	± 1.3	± 1.4	± 1.4
4,000	± 0.9	± 1.2	± 1.4	± 1.5	± 1.5
3,000	± 1.1	± 1.4	± 1.6	± 1.8	± 1.8
2,000	± 1.3	± 1.8	± 2.0	± 2.1	± 2.2
1,000	± 1.9	± 2.5	± 2.8	± 3.0	± 3.1
900	± 2.0	± 2.6	± 3.0	± 3.2	± 3.3
800	± 2.1	± 2.8	± 3.2	± 3.4	± 3.5
700	± 2.2	± 3.0	± 3.4	± 3.6	± 3.7

注：標本誤差の範囲は、 $\pm 1.96 \times \sqrt{\frac{\text{回答率} \times (1 - \text{回答率})}{\text{回答者数}}}$  により求めた。

- (2) 表示単位未満を四捨五入したため、計と内訳の積み上げ値は必ずしも一致しない。

### 連絡先

農林水産省 大臣官房 情報課 業務第2班  
 電話（代表） 03(3502)8111 内線2577  
 （直通） 03(3502)8449

この資料は、農林水産省ホームページ【<http://www.maff.go.jp/>】の「施策の動き・情報 食と農林水産業の地域情報・意向調査」で御覧いただけます。